

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月12日	作成部局名	市民生活部	担当部局名		
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	02 創造性や豊かな心を育むまち	担当課	文化スポーツ課	
		担当課		
		担当課		
施策	07 スポーツ・レクリエーション活動の推進・充実	関係課		
		関係課		
		関係課		
施策の目的	戸田ポートコースや彩湖など、地域資源を活かした、戸田市独自のスポーツ・レクリエーション活動を展開するなど、市民の誰もが年齢や体力に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるようにします。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	スポーツ推進事業
取り組み	スポーツ施設管理費
取り組み	スポーツセンター管理運営費
取り組み	
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7
週1回以上のスポーツ実施率	実施している市民の割合 (市民アンケート調査結果)	%	60	32.2	-	-	61.3	67.9	
スポーツ・レクリエーション教室の年間参加者数	市・スポーツセンター主催の教室 (市民アンケート調査結果)	人	57,350	52,258	34,280	48,275	80,892	-	
ボート競技への関心度	ボート競技に関心のある市民の割合 (市民アンケート調査結果)	%	40	36.9	-	-	29.3	32.7	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション活動については、スポーツ教室の実施や、大型イベントの実施、スポーツ・レクリエーション団体の支援などにより推進が図られているが、スポーツ・レクリエーション団体やメンバーの減少や高齢化が課題となっている。 ・戸田市のスポーツ・レクリエーション活動の中心拠点となるスポーツセンターの老朽化による維持管理が課題となっている。 ・戸田市の地域資源であるポートコースやボート（ローイング）競技への関心度がまだまだ低く、関心度を上げていく必要がある。 	<p>対応策</p>	<p>①スポーツ・レクリエーション団体やメンバーの減少や高齢化について、スポーツセンター主催による様々な協議の教室、体験により、市民に競技に触れてもらうとともに各団体の情報の周知に努めることにより団体への加入や新規団体の立ち上げにつなげていく。②スポーツセンターの老朽化対策については、市民や団体の声を聞きながら、引き続き、再整備の検討を進めていく。また、再整備までの間、施設利用に支障が出ないように予防保全的に維持管理を進めていく。③ボート競技への関心度の向上に当たっては、令和5年度に立ち上げた「ボートのまちコンソーシアム」を活用し、関係者からアイデアを聴取するとともに活性化が図れるようアイデアの実現に努める。</p>
--	------------	--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 7年 6月12日	作成部局名	市民生活部	担当部局名		
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--

○結果と今後の方向性

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	「週1回以上のスポーツ実施率」及び「スポーツ・レクリエーション教室の年間参加者数」の数値が目標を超える結果となった。一方で、「ボート競技への関心度」は上がってきているものの、コロナ禍を経て、当初値にも達していないため、引き続き、市民がボート競技に触れる機会を増やしていく。
B		

今後の方向性 (予算) (↑増加、→維持、↓削減)	令和07年度 (事業費総額)	令和08年度	令和09年度	令和10年度
	461,217 ↓	438,741 →	438,741 →	438,741
説明	令和7年度は、学校開放システムの導入費、「ボートのまちづくりコンソーシアム」関連経費、老朽化したナックルフォア艇の買い替えやスポーツセンターの設備修繕費により例年に比較し高額となった。令和8年度以降は、「ボートのまちづくりコンソーシアム」の運営、スポーツセンター再整備関連業務、老朽化したスポーツセンターの設備修繕等を継続的に実施していく予定である。			
今後の方向性 (人員) (↑増加、→維持、↓削減)	令和07年度 (人件費総額)	令和08年度	令和09年度	令和10年度
	56,120 →	56,120 →	56,120 →	56,120
説明	大規模重要施設のスポーツセンター再整備事業はPTを設置し職員は兼務により取り組んでいるが、今後の事業手法やボリュームによっては準備室を立ち上げる必要があると考える。また、スポーツ推進事業に位置付くボートのまちづくりコンソーシアムの運営等ボート競技関心度向上のための事業は、現状組織・人員では新規事業を企画、実施する余力がなく集中的に取り組む体制作りが必要である。			

【企画財政部コメント】

--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大事業	中事業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価			
		事業コード	事業内容	事業区分	R8計画額	強靱化計画	総合戦略	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				施策内優先度	コメント		
										R6決算額	R7予算額	施策への貢献度	経費水準			事業手法	受益・負担の公平性
02		スポーツ推進事業 (文化スポーツ課)															
	01	スポーツ推進事業		任意	38,026											ボートのまちとして、ボート競技の市民の関心度向上に向けた取り組みは重要であり、本事業は重要である。	
					48,306			1	○	B	B	B	B	B			
	01	10	05		01	02	01										
		スポーツ推進全般に係る事務。スポーツ推進審議会やスポ			45,803												
					45,803												
					30,059												
01		スポーツ施設管理費 (文化スポーツ課)															
	01	スポーツ施設管理費		任意	3,134										スポーツセンター同様、市のスポーツ推進に当たっては、登録団体が各施設を安全に快適に利用できるようにすることが重要であり、本事業は重要である。		
					8,823			1		B	B	C	B	B			
	01	10	05		02	01	01										
		公共施設(スポーツ施設)予約システムの管理・運用、中			8,823												
					6,569												
					10,639												
01		スポーツセンター管理運営費 (文化スポーツ課)															
	01	スポーツセンター管理運営費		任意	291,274									スポーツセンターは、市のスポーツ推進の中心的な拠点であり、施設を安全に保ち効果的に運営することは最重要である。また、施設老朽化に伴う再整備の検討は急務である。			
					404,088			1	○	B	B	B	C		A		
	01	10	05		03	01	01										
		センターの管理運営及びスポーツ教室の開催			384,045												
					380,323												
					15,422												

計 (千円)	事業費	R6決算額	R7計画額	R8予算額
	うち一般財源	332,434	461,217	438,741
		326,458	453,460	432,695